

AED操作方法(フィリップス社製FRx)

①電源を入れる



- 電源を入れると音声メッセージが流れ始めます。

※機種によっては、フタを開けると電源が入るものもあります。

②電極パッドをしっかりと貼る



- 衣服を取り除き、胸部を裸にします。
(AEDのケース内にハサミが入っています)

- 電極パッドをケースから取り出し、粘着面を傷病者の胸部にしっかりと貼り付けます。
(電極パッドの貼る位置は、パッドに示されています)

※電極パッドを貼るまえに、傷病者の胸部が汗で濡れていないか等を確認してください。濡れていた場合は、ケース内にペーパータオルが入っていますので、拭きとってから電極パッドを貼ってください。

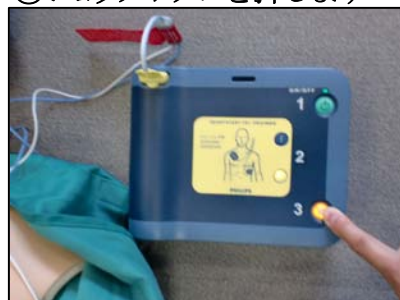
③心電図を解析します



- 電気ショックが必要かどうかをAEDが判断しますので、体や電極パッドに触れないでください。
(「体から離れてください。心電図を解析中です」と音声ガイドが流れます。)

※解析中に体や電極パッドに触れると、AEDが誤った判断をしてしまう危険性があります。

④ショックボタンを押します



- AEDが電気ショックが必要と判断すると、充電を開始します

- ショックボタンが点滅しますので、安全を確認してからショックボタンを押してください。電気ショックが実施されます。
※電気ショック時に、傷病者の体に触れていると感電する恐れがあります

- 心肺蘇生を開始します。やり方が分からない場合は、AED中央部の青く点滅しているボタンを押してください。



- 8歳未満の小児にAEDを使用する場合は、ケース内に入っている【小児キー】を左の図のように差し込みます。

- 音声ガイドが小児モードに変わりますので、指示に従って操作してください。
※成人用の電極パッドと貼る位置が変わります。